

## カナダの列車事故 続報- 西日本防災システム

2013 07 08

**7月8日** 6日カナダで原油を積載した貨物列車が脱線し爆発・炎上した事故で、列車を運行する鉄道会社は、事故列車の機関車が事故直前に火災を起こしており、この消火活動にあたった消防団員がブレーキを作動させていたエンジンを止めたため暴走し、事故に至った可能性があるとも明らかにしたようです。

この事故は6日未明、原油を積載した貨物列車が暴走し、ケベック州ラックメガンティックで脱線、爆発・炎上したものです。事故当時、運転士は列車に乗っていなかったようです。警察によりますと、これまでに死者は少なくとも**13人**に上るほか、依然**37人**が行方不明のようです。

この列車は、ラックメガンティックから西におよそ12キロメートルのナント付近で、傾斜になっている待避線上に停車中だったようです。5日夜、この列車の機関車から出火しているとの通報を受けて、ナントの消防団員が消火作業にあたりました。

ナントの消防当局はロイターの取材に対し、機関車から、かなり大きな炎があがっており、その際にエンジンを停止させたと語ったそうです。消防当局は鎮火後、鉄道会社の発車係に対し、どのような消火活動を行ったか説明したと話しています。

ナントの住民は、消防団員が鎮火後撤収した約5分後に、列車が動く気配を感じ、ライトをつけずに動き出す列車を目撃したと証言しています。その直後にラックメガンティックの方角から爆発音が聞こえ、爆発に伴う炎で明るくなった様子が見えたようです。



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

